

# 稲グリ新聞

発行  
早大グリーンクラブ  
O B 会  
編集  
田中弘文  
原信二郎  
穎原信二  
(毎月1回発行)

## 合宿です

村長  
見玉康夫 (38)

A会員は全員参加下さい

六月四日(土)・五日(日) 河口湖畔

かねてお知らせしたように七月三日の東西四連のB定演に備えて、左記の通り合宿練習を行います。

### 記

◎日時 六月四日(土)

午後三時現地集合

六月五日(日)

午後三時現地解散

◎場所 合唱の家「おおばし

河口湖畔

新宿西口より京王

バスにて一〇〇分

(中央高速経由)

◎費用 ①全参加一〇,〇〇〇円

②夜の部より参加

(夕食無) 七,〇〇〇円

③五日朝より参加

(朝食無) 三,〇〇〇円

①②とも交通費は別途個人負担です。  
◎駐車場 有(無料)  
◎合宿担当者  
へ村長 見玉康夫 (38)  
へ助役 佐藤公俊 (48)  
へ収入役 遠藤守正 (37)  
各パート勤労役  
・トップ 奈良原 (36) 穎原 (42)  
・セカンド 遠藤 (37) 土屋 (44)  
・バリトン 志賀 (29) 徳田 (31)  
・ベース 清水 (40) 佐藤 (48)  
A会員諸兄には全員参加をいただきますよう、万障の繰り合わせをお願いいたします。なお、合宿初日(土)夜九時から懇親会を予定しています。参加人員の確定を急ぐ必要がありまますので、各パートの勤

員担当者にはパート毎の参加予定人員数をとりまとの上四日末日には助役宛報告の程お願ひいたします。

合宿の時間割りは大体下記のように予定しています。練習時間の合計が九時間になりますので、一気に仕上げに持っていきけるものと思われまます。奮ってご参加下さい。

## 三月の練習

三月の練習出席状況は左表の通りです。

	3/2	9	16	23	30
トップ	2	3	6	2	5
セカンド	3	3	5	5	4
バリトン	5	6	9	5	5
ベース	3	5	2	4	5
計	13	17	22	16	19

6/4 (土)	15:00	現地集合
	16:00 ~ 18:30	練習(2.5H)
	18:30 ~ 19:30	夕食
	19:30 ~ 21:00	練習(1.5H)
	21:00 ~	懇親会・後片
6/5 (日)	7:00	起床・体操
	8:00 ~ 9:00	朝食
	9:00 ~ 12:00	練習(3H)
	12:00 ~ 13:00	中食
	13:00 ~ 15:00	練習(2H)
	15:00	現地解散

## 年度幹事諸兄!

ご協力を

## 稲グリ新聞

かさむ郵送料

清水マネージャー(40)  
見玉年度幹事(38)

年度幹事の皆様には「稲グリ新聞」の発送につきましてはいつもご苦勞様です。現在、「稲グリ新聞」は全OBに漏れなく発送していますが、これに伴い、郵送料は毎回五万円近くに上っています。

これは、全然出席のない年度の幹事へまどめて送る時の郵送料が大きく影響しているからです。

今年五八年卒のOBも含めて三三の年度を数えるに至っており、出席のない年度への郵送料が大きくなるわけです。

年度幹事招集がかかった時には各年度の責任で出席いただくたく紙面をかりてお願ひいたします。

四月六日(水)以降東西四連まで合宿、臨時練習等を含めてあと一五回か一六回ぐういし練習が見込めません。合同演奏曲目の練習時間もとうなげればなりませんし、そうそう本腰を据える時期になりました。

今月からは「岬の墓し」のピアノ伴奏者が登場することに なります。(3)ページ参照

各パート最低一〇名は常時出席を目指しましょう。

(演奏幹事)

オペラ(装束と盛遠)  
**盛遠の絶唱!!**  
 岡村喬生 矢輩  
 山本健二(3)

三月二日(水)東京・郵便貯金をカイガイと引きつけ、同夜ホールでオペラ「装束(けさ)と盛遠(もりとう)」を聴く。  
 合唱連盟理事長石井敏矢先生の代表作の一つです。一五年前、明治一〇〇年の記念芸術祭の時、文化庁より委嘱されたもので東京初演のあと、五大都市で連続上演されたものです。(指揮・山田一雄)

演出はカノ武智鉄二、主役はアノ岡村喬生(2)とくれば、名前だけでもこのオペラの中味がオマナマしく伝ってくるようではありませんか。  
 出だし棒(かみしも)姿の岡村さんはいまひとつびったりこない様子でしたが(これ

は日頃のキララクターを知りすぎていてるせいでしょうか)、源渡(みなもと)のわたる(の)妻、「装束」に心を奪われ、愛欲に狂ったかの岡村さんいや盛遠の詠唱と演技は聴衆

この三月二一日から二五日までの五日間NHKFMで、「裏側から見たオペラ劇場」というタイトルで、岡村喬生君の話入りの音楽番組が放送された。

実は小生多少オーディオマニアで、このことをオーディオ雑誌で知り、五日間ルスコク(留守番録音)をとることにした。

午前九時から午前十一時四

**「ヒゲのオタマジャクシ」のこと**

不意に祈り続ける姿、やがて文壇上人となつていく心理描写の演技は、これ又我々の知る岡村さんとは別人の如き感があり、其の力の凄さをまざまざと思い知らされました。何か月もかけて作り上げたこれだけのオペラがそれぞれ一回しか上演されないとはい、まことに残念に思われる一夜でありました。  
 (新日本フィルハーモニー(習音) 日本オペラ協会合唱団)

同君著作の「ヒゲのオタマジャクシ」世界を泳ぐ」を見つけた早速購入、その夜一挙に読んでしまったという次第。同君と最初に会ったのは、彼が現役メンバーだった頃である。

でかい声を出す、馬力のあるそして英語がペラペラの男だったという印象がある。NHKFMでの放送は、私の好きなオペラが始まった。その本の「ヒゲのオタマジャクシ」の合間の彼の語りも、その面白さが、何しろNHKなのだから、お硬い内容だったが「本」の方は大変面白い、彼の面目が躍如としている。

その本の中で「ダメでも」といふ彼の言が再々出てくるが、このチャレンジの意気が今の彼を作り上げたものと思う。

練習場(フレール館)  
 せひ、稲グリ諸兄の一読をお薦めしたい。  
 (係)

渡辺紫郎実(フレール館社長)(16)

この三月二一日から二五日までの五日間NHKFMで、



イタリア

岡村喬生 好きなこと、やってみようぜ、ダメでもともと!

ヒゲのオタマジャクシ 世界を泳ぐ

新潮社

●定価1,000円(税別)

夢はローマだ、ウィーンだ、めざせ、世界の檜舞台! 滞欧二十年のオペラ歌手が綴る悲喜こもももの奮戦記。

新潮社  
 東京都新宿区矢来町71  
 162

現役ブリー

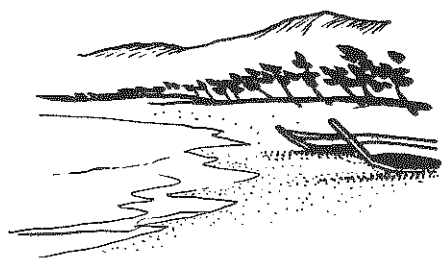
春の合宿

三月二日〜二四日  
千葉外房・御宿

東京より人(エル)特急で  
一時間四十分、外房御宿は波  
の打ち寄せるざわめきも春の  
あとずれを告げているかのよ  
うである。

現役ブリーの合宿に行くと  
び往年のことが思い出される。  
食糧のない時代で、キウウリ  
しか入っていないカレー、夜  
のゼミナールと称する岡村先  
輩の講義などが懐かしく胸を  
よぎる。

練習は、午前三時間、午後  
三時間、夜二時間で四日間続  
く。  
約七十名のムサフルシイの  
が音とりアンサンブルに、  
よくあきませずやるものでは  
ある。  
小生の滞在  
は丸一日、そ  
の間に全員の



個人発声を見るのでフタフタ  
になる。  
勿論、夜の練習の後のチョコ  
ット一杯はない。したがって  
小生のその一日は聖人君子の  
如きものである。  
春合宿は福永陽一郎先生が

現役スケジュール

◎東京六大学合唱連盟定演  
五月二七日(金) 厚生年金  
二九日(日) 東京文化会館

◎東西四大学合唱連盟定演  
六月二五日(土) 東京文化会館  
二六日(日) 簡保ホール

指揮 福永陽一郎  
指揮 小林研一郎  
指揮 萩久保和明「櫻文」

フルに指導されるし、伴奏の  
池谷さん(ワカライ女性)も  
参加されているし、最近の若  
いモンはホントめざましい  
るなあ...と思う。  
さあ、めぐまれぬのBも若  
いモンに負けずに頑張ろう!  
山本健二(31)(ヴァイトレ)

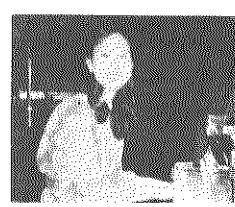
山本健二氏福岡でリサイタル

四月三日・大博多ホール

昨年一〇月、東京渋谷・東  
邦生命ホールで日本歌曲の  
リサイタル(「稲グリ新聞」五七  
年一月一日号に詳報)を行  
った同氏は、出身地福岡で福  
岡中学・福岡高校の同期生の  
主催によりリサイタルを開催  
する。

これは、同期生が昨年のリ  
サイタルを聴いて感動し、是  
非出身地福岡でも日本歌曲を  
聴く催しを行いたいという熱  
意が実ったもの。  
四月三日(土)夜六時三〇分  
から博多駅前の大博多ホール  
で行われる。  
同地には二八年度早大グリ

池谷玲子(いけやれい)さんのこと



昭和五三年武蔵野音楽大学教育学科卒業。  
笠間春子、神西敦子の両氏に師事。現在数多くの合  
唱団の伴奏ピアニストとして活躍中。美人。  
OB四連の福かり演奏曲「岬の墓」を伴奏  
します。練習場には今月か登場しますが  
何日の水曜日に現れるかはOB諸兄の出席  
数が偏るおそれがあるのを秘密です。

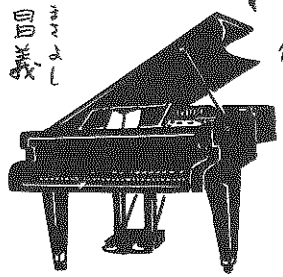
山本健二  
日本歌曲リサイタル

ピアノ・萩原照彦

58年4月30日(土)6時30分P.M  
博多駅前 大博多ホール  
(大博多ビル)

日本歌曲 松の花/初恋/この道/城ヶ島の雨  
追分/落葉松/ひぐらし他

主催 福岡高校音楽部OB会  
後援 西日本新聞社  
福岡高校同窓会  
早大校友会福岡支部  
連絡先 〇九二(二九)五二五三 豊丹生昌義



### OB会・稲門グリーンクラブ会費

#### A 会員 (稲グリ活動が可能な会員)

会費 月額 1,000円 (年間12,000円)

- ・楽譜、新聞代込み
- ・稲グリ定演及び各種演奏会に出演

#### B 会員 (遠隔地等のOB会員)

会費 年額 3,000円

- ・新聞代込み
- ・稲グリ定演入場券1枚込み

② 会費案内書の日付にかかわらず、登録終了後翌月には58年度会費が落とされます。

登録  
収入印紙代  
(200円)  
返送切手代  
(600円)  
右二頁の事  
了了下さい。

### 登録済会員一覽 (58.3.31現在)

(卒業年度)(氏名)(会員種別) (\*印の方は全額直接振込みで会費納入)

12~16	磯部 倅 A		玉田 元康 A		清水 卓爾 A
	渡辺 紫郎実 B	33	鹿島 武臣 A		鈴木 嘉輝 A
24	長尾 要 A		西脇 久夫 A		中城 宏道 B
25	山本 安彦 B	34	田中 弘文 A	41	小杯 晃 B
26	山崎 恒二 B		中山 善雄 B		佐伯 和恭 B
27	玉崎 洋一 A	35	大町 正人 A		立分 政弘 B
	*中野 昭 A	36	黒田 憲治 B	42	穎原 信二郎 A
28	飯田 剛 A		小柴 英昭 A		清水 孝彦 B
	田中 鉄也 B		奈良 稔秀三 A		松島 靖宏 A
	*土屋 昌也 B	37	石塚 英岳 B		松本 洋一郎 B
29	岡 武秀 A		遠藤 守正 A	43	内田 康彦 B
	岡村 喬生 A		耕納 邦雄 A		樋口 順石 B
	北代 博 A		武内 久明 B		水野 輝夫 B
	木下 林策 B		吉添 孝 B	44	小杯 茂樹 B
	志賀 信 A	38	*大石 殿宗三 B		田中 喧二 B
	高田 晃 B		須山 高 B	46	日和 佐省一 B
	平井 滋 A		長岡 義彦 A	47	秋山 光文 B
	福井 忠雄 A	39	石島 義弘 A	53	柿沼 野 B
	森 節雄 A		市村 隆哉 A	55	田中 直哉 A
30	阿部 美博 A		大高 武彦 A		田村 嘉章 B
31	山本 健二 A		小椋 勝 B	56	菊地 隆一 A
32	秋元 秀介 A		越田 信市郎 A	57	荒川 勝男 B
	岩崎 精二 B	40	相場 新之輔 A		坪井 達也 B
	大沢 寛 B		稲山 輝機 A		(以上) (37)(34)

# 会計だより

会計

遠藤 守正 (37)

幹事会での会費徴集決定以来、稲グリ新聞で毎号会費納入の手續きをお願いしてきましたが、会員諸兄には早速にご協力をいただき、有難うございます。内訳は下の表の通りです。この自動集金システムによって四月八日に第一回の入金二六万一千円が稲グリ会計宛て振り込まれました。会員総数から考えますと、未だ一〇%ぐらいの登録数ですので、今号でも引き続き必要書類を同封いたします。未登録の会員諸兄には急ぎ手續きをお願いいたします。

また、お心当たりの方も多いと思いますが、練習に出席している人で未登録の方々が三〇名余りいます。お急ぎの程、お願いいたします。